

平成 30 年 2 月 20 日

各 位

会 社 名 株式会社アイ・アールジャパンホールディングス
代 表 者 名 代表取締役社長・CEO 寺 下 史 郎
(コード番号：6035)
問 合 せ 先 経 営 企 画 室 長 古 田 温 子
(TEL. 03-3519-6750)

人工知能 (AI) を用いたアクティビストによる保有リスク分析の商品化について

株式会社アイ・アール ジャパンホールディングス、同社完全子会社である株式会社アイ・アール ジャパンは、全上場企業約 3,600 社を対象に過去 10 年間でアクティビストによる株式保有が確認された 100 件超の企業特性を人工知能 (AI) により分析することで、アクティビストからの保有リスクを偏差値化した新商品「AI によるアクティビスト標的企業予想」のサービス提供を開始致します。

今後、日本においてアクティビストによる活動が一層活発化することが予想される中、事前にアクティビストから指摘され得る点を把握することは必要不可欠です。

当商品では、アクティビストがターゲット企業を選別するにあたり重視していると考えられる TSR (Total Shareholders Return)、ROE、社外取締役の割合等、数十項目を過去の事例を基に分析することで、時価総額ごとにその相関性を数値化、各企業の財務やガバナンスの状況と照合することでアクティビストによる保有リスクを偏差値として発行企業にご提供します。

以上